

令和 3 年 6 月 1 日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

釜 范 敏

(公 印 省 略)

日本看護協会「令和 3 年度看護業務効率化先進事例収集・周知事業」  
(厚生労働省補助事業) について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて今般、日本看護協会より「令和 3 年度看護業務効率化先進事例収集・周知事業」に関する周知方依頼がありました。

本事業は、看護業務の効率化に資する取り組みについて、全国の医療機関・介護保険施設等より広く募集し、先進的事例を選定して広く周知するほか、過年度に表彰された取り組みを他の医療機関等でも実施できるよう支援するものです。本会では、昨年度に引き続き本事業を後援することといたしました。

つきましては、貴会におかれましても本会についてご了知いただきますとともに、貴会会員医療機関への周知につき、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

(参考)

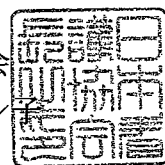
日本看護協会 看護業務効率化先進事例収集・周知事業ポータルサイト

<https://www.kango-award.jp/>

日看協発第 94 号  
令和 3 年 5 月 25 日

公益社団法人 日本医師会  
会長 中川 俊男 様

公益社団法人 日本看護協会  
会長 福井 トシ



厚生労働省補助金事業「令和 3 年度看護業務効率化先進事例収集・周知事業」  
への後援名義使用および事業周知のご協力について（お願い）

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本会事業の推進に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

日本看護協会は昨年度に引き続き、厚生労働省補助金事業「令和 3 年度看護業務効率化先進事例収集・周知事業」を別紙 1 のとおり実施することとなりました。

つきましては、貴団体の会員および関係者の皆さまに広くお知らせいただきますようご協力をお願いします。

また実施にあたり、本事業についてご後援名義の使用についてご承諾くださいますようお願い申し上げます。なお、お手数ですがご承諾の際には、同封の承諾書（別紙 2）に必要事項をご記入の上、6 月 21 日（月）までにご返送くださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

公益社団法人日本看護協会

労働政策部 看護労働課

（担当：奥瀬、金栗、塩津）

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2

TEL：03-5778-8553／FAX：03-5778-5602

E-mail：kangorodo@nurse.or.jp

**令和 3 年度 厚生労働省補助金事業  
「看護業務効率化先進事例収集・周知事業」について**

**1. 趣旨**

少子高齢化による労働力人口の減少、看護職の平均年齢の上昇、夜勤可能者の確保困難、国による「働き方改革」の促進、医療・介護提供体制の改革促進等、看護職を取り巻く環境は大きく変化しています。こうした中で、質の高い看護提供体制を維持していくためには、労働環境整備や多様な人材の確保・活用等とともに看護業務の効率化・生産性向上が求められています。

本会では 2019 年度より看護業務の効率化・生産性向上に向けた事業を開始し、好事例の収集・選定・周知について、厚生労働省の看護業務効率化先進事例収集・周知事業を受託して実施してまいりました。2019 年度は、看護業務の効率化指標の検討を行い、汎用性の高い好事例を選定・周知を実施。2020 年度からは、前年度に表彰を受けた先進的取り組みについて同様の取り組みを行う施設を支援する試行事業を開始するなど、先進事例の普及・周知に努めてまいりました。2021 年度はさらに今後を見据え、過年度の事業を踏襲し、引き続き好事例の収集・選定・周知を行います。

つきましては、「看護業務効率化先進事例収集・周知事業」の実施にあたり、ご後援名義の使用についてご検討くださいますようお願い申し上げます。

**2. 目的**

- 1) 看護職がより専門性を発揮できる働き方の推進や生産性の向上、看護サービスの質の向上を図るため、看護業務の効率化に向けた取り組みを推進する。
- 2) 先駆的取り組みを収集し、その中から汎用性が高く効果のある取り組みを選定し広く周知する。
- 3) 昨年度本事業で選定された先進的取り組みを他の医療機関等においても実施できるよう支援を行うことで、取り組みの普及・周知および支援策の検討を行う。

**3. 概要**

- 1) 先進的取り組みの収集・選定

看護業務の効率化に資する取り組みについて、看護職が勤務する全国の医療機関、介護保険施設等より広く募集し、選定する。2021 年 12 月開催予定で「看護業務効率化先進事例アワード 2021」表彰式・報告会で、受賞施設の表彰を行う。

- 2) 先進的取り組みの試行の支援

看護業務効率化先進事例アワード 2019・2020 で先進的取り組みとして表彰された合計 20 の事例について、同様の取り組みを行う施設等を広く募集し、支援

(①コンサルテーション②事業にかかる費用の一部負担)を行う。

3) 表彰式・報告会の開催

「看護業務効率化先進事例アワード 2021」受賞施設の表彰・事例報告および試行事業参加施設による取り組みの成果等の報告を行う(2021年12月開催予定)。

4) 先進的取り組みおよび試行支援事業の周知

「看護業務効率化先進事例アワード 2021」受賞施設の表彰・事例報告および試行事業参加施設による取り組みを①動画、②事例集にまとめ、「看護業務効率化先進事例収集・周知事業ポータルサイト」へ掲載する。そのほか、日本看護協会の公式ウェブサイト、機関紙「協会ニュース」などを活用して本事業および取り組みを周知する。

4. 期間

後援名義使用承諾後～2022年3月31日

5. 後援について

ご後援いただける場合、ポスターおよび報告書等の制作物、本事業のポータルサイト等に団体名を掲載いたします。

同封の「別紙2」にご後援の可否についてご回答いただき、大変恐縮ではございますが、同封の返信用封筒にてご返送いただきたく、何卒宜しくお願い申し上げます。

6. 主催

公益社団法人日本看護協会（厚生労働省の補助金事業として実施）

7. 後援団体（予定）

公益社団法人日本医師会／公益社団法人日本歯科医師会／公益社団法人日本薬剤師会／一般社団法人日本医療法人協会／公益社団法人日本精神科病院協会／一般社団法人日本病院会／公益社団法人全日本病院協会／チーム医療推進協議会／公益社団法人日本訪問看護財団／一般社団法人全国訪問看護事業協会／公益社団法人全国老人福祉施設協会／公益社団法人全国老人保健施設協会／認定看護管理者会

2021年度看護業務効率化先進事例収集・周知事業

# 看護業務の効率化 先進事例アワード2021

※本事業は厚生労働省の補助金事業として、公益社団法人日本看護協会が実施しているものです

看護職がより専門性を発揮できる働き方の推進や生産性・看護サービスの質向上を図るため  
看護業務の効率化において成果・効果を挙げている先進的・先駆的取り組みを募集し広く周  
知（動画・事例集の作成等）します

## 募集期間

2021年**6**月**1**日（火）～**7**月**31**日（土）

※当日消印有効

## 募集対象

**看護職が勤務している医療機関・介護保険施設等において、直近3年以内**に看護業務の効率化において優れた成果・効果を挙げている取り組みや、それにより医療・看護サービスの充実を実現した取り組み

### 【募集要件】

- ・ 本事業への応募について、施設代表者および看護部門責任者（もしくはその職位に相当する方）の了承を得ていること
- ・ 次年度以降、看護業務の効率化試行支援事業について、支援者として他の施設・事業所に対して協力が可能であること

## 募集内容

医療安全が損なわれていない、かつ先進的・先駆的であることを前提として、以下の内容を募集します（過去の受賞施設の取り組みは、看護業務効率化先進事例収集・周知事業ポータルサイトからご覧いただけます。）

- ① 業務改善に貢献する取り組み
- ② タスクシフト・多職種連携による看護業務効率化の取り組み
- ③ AI・ICT等の技術を活用した看護業務効率化の取り組み
- ④ その他の工夫による看護業務効率化の取り組み



ポータルサイト  
二次元コード

詳しくは裏面へ

# 応募方法

日本看護協会公式ウェブサイト（<https://www.nurse.or.jp/>）より「募集要項」および「応募申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、①郵送または②電子メールにて下記事務局までご送付ください。

## 【留意事項】

- ・ 選考に際し、ご提出いただいた資料へのお問い合わせや追加資料のご提出をお願いすることもあります
- ・ ご提出いただく応募書類は、公益社団法人日本看護協会の個人情報保護方針に基づいて管理いたします
- ・ 応募後1週間以内に事務局から受領連絡がない場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせください

## 選考期間・結果の通知

【選考期間】 2021年8月～9月

【選考結果通知】 2021年10月中旬以降

※採否のお問い合わせにはお答えできませんので、ご了承ください

## 表彰

表彰式を開催し、受賞施設には表彰状・記念品を授与します。

※2021年12月に表彰式を開催（オンライン配信形式）予定です。詳細は後日、日本看護協会公式ウェブサイトにてお知らせします。

### 《表彰の種類・対象》

#### 最優秀賞

先進的・先駆的な観点から、最も優れた業務効率化を実現した取り組み

#### 優秀賞

各部門において、優れた業務効率化の取り組み

①業務改善部門／②タスクシフト・多職種連携部門／  
③AI・ICT等の技術の活用部門／④その他の工夫部門

#### 奨励賞

部門を問わず、さらなる努力により今後の効果が期待される取り組み

#### 特別賞

部門を問わず、独創的かつユニークな取り組み

### 【事務局】

公益社団法人日本看護協会 労働政策部看護労働課  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2  
TEL：03（5778）8553／FAX：03（5778）5602  
E-mail：[kangorodo@nurse.or.jp](mailto:kangorodo@nurse.or.jp)

看護業務効率化先進事例収集・周知事業  
ポータルサイトもご覧ください  
<https://kango-award.jp/index.html>



生きるを、ともに、つくる。  
公益社団法人 日本看護協会

Nursing now

看護の力で健康な社会を！

# 2021年度看護業務効率化先進事例収集・周知事業

## 看護業務の効率化 試行支援事業

### 看護業務効率化で成果を挙げた取り組みを試行してみませんか？

※本事業は厚生労働省の補助金事業として、公益社団法人日本看護協会が実施しているものです

看護業務の効率化のさらなる推進に向けて、看護業務の効率化において成果・効果を挙げている先進的な取り組みを普及・周知するため、先進的な取り組みを他の医療機関でも実施できるよう支援（コンサルテーション、費用の一部負担）します。

### 募 集 対 象

過去2回の「看護業務の効率化先進事例アワード」※で表彰された先進的取り組みを実施する施設（看護職が勤務する医療・介護保険施設など）を複数（10施設以上）募集します。次年度の取り組み実施への準備支援を希望する施設も募集対象です。施設もしくは部署（病棟等）単位でもご応募いただけます。

#### 【事業内容】

- ・参加施設に対しては、受賞施設の担当者・有識者等からの相談・助言を行います
- ・試行実施に必要とする費用の一部（上限50万円）を負担します。

※医療機関・介護保険施設等において、看護業務の効率化に成果を挙げている取り組みを4つの内容（①業務改善、②タスクシフト・多職種連携、③AI・ICT等の技術の活用、④その他の工夫）で募集し、優れた業務効率化を実現した取り組みを表彰する

### 申 請 条 件

1. 病院等組織として、本事業に取り組む了承が得られていること
2. 看護協会各種広報媒体、ウェブサイト等において施設名の公表が可能であること
3. 看護協会等による他施設との情報共有の場（WEB会議等）において、自施設の情報について共有可能であること
4. 試行施設に選定された場合、2021年7月実施予定の「試行事業説明会」に参加できること
5. 本事業実施について、2021年10月に中間報告、2022年2月に報告書の提出が可能であること
6. 2021年12月開催予定「看護業務の効率化先進事例アワード2021」表彰式・報告会で、その取り組みを報告できること（一部施設のみ）

### 募 集 期 間

2021年5月20日（木）～6月17日（木）※当日消印有効  
応募方法は裏面を参照してください。

詳しくは裏面へ

# スケジュールと結果の通知

【募集期間】2021年5月20日（木）～6月17日（木）当日消印有効

【選考期間】2021年6月～7月

【選考結果の通知】2021年7月下旬

※採否のお問い合わせにはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

## 実施期間

2021年8月1日（日）～2022年1月31日（月）

※実施施設を対象とした説明会を7月下旬に実施予定です

## 過去の受賞施設

2019年、2020年度「看護業務の効率化推進事例アワード」受賞施設の取り組み内容は、看護業務効率化先進事例収集・周知事業ポータルサイト（<https://kango-award.jp/>）からご覧いただけます。



## 2020年度受賞取り組みの紹介

◆ 訪問看護におけるエコーによるアセスメント導入とICTを使った医師との連携  
株式会社トラントユイット 訪問看護ステーションフレンズ（北海道）

### 課題

- フィジカルアセスメントのみでは症状の根拠を把握しきれない
- 遠隔地域への訪問実施で多職種との情報共有に時間を要してしまう

携帯型エコーの導入

### 成果

- 多職種による正確なアセスメントと利用者への早期介入が実現。緊急訪問や電話相談回数が減少するなど利用者のQOL向上に貢献

## 応募方法

日本看護協会ウェブサイト（<https://www.nurse.or.jp/>）または看護業務効率化先進事例収集・周知事業ポータルサイト（<https://kango-award.jp/>）から、「募集要項」「応募申込書」をダウンロードし、必要事項を記入した上で、郵送または電子メールにて事務局までご送付ください。

### 【事務局】

公益社団法人日本看護協会 労働政策部看護労働課  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2  
TEL：03（5778）8553／FAX：03（5778）5602  
E-mail：[kangorodo@nurse.or.jp](mailto:kangorodo@nurse.or.jp)

看護業務効率化先進事例収集・周知事業ポータルサイトもご覧ください  
<https://kango-award.jp/index.html>



生きるを、ともに、つくる。  
公益社団法人 日本看護協会

Nursing now

看護の力で健康な社会を！